

【全数】
令和6年（5月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

業種	業種	当月分	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況												
					増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
製造業	水産食料品		1 (1)		1					1 (1)									
	上記以外の食料品	2	10 (2)	18 (4)	-8	-44.4%		5 (2)	3		2								
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1		1												
	木材・木製品、家具・装備品			1		-1													
	パルプ・紙、印刷・製本																		
	化学工業																		
	窯業土石			1		-1													
	鉄鋼業、非鉄金属																		
	金属製品		1 (1)	2		-1	-50.0%	1 (1)											
	一般機械器具			1 (1)		-1													
	電気機械器具			1 (1)		-1													
	輸送用機械製造			3 (2)		-3													
	電気・ガス																		
	その他の製造	1 (1)	1 (1)	4 (3)		-3	-75.0%				1 (1)								
小計		3 (1)	14 (5)	31 (11)	-17	-54.8%	2 (1)	5 (2)	4 (1)	1 (1)	2								
鉱業																			
建設業	土木工事	1	6 (1)	4	2	50.0%	3	1 (1)	1	1									
	鉄骨・鉄筋家屋	1	1	3	-2	-66.7%				1									
	木造家屋	2	5	5 (1)			1	1	1	2									
	その他の建築工事	1	2	4 (1)		-2	-50.0%			1	1								
	その他の建設	1	4 (1)	2	2	100.0%	1 (1)	1		1	1								
小計		6	18 (2)	18 (2)			5 (1)	3 (1)	3	6	1								
運輸交通業	道路貨物運送業	2	14 (2)	18 (5)	-4	-22.2%	6 (1)	3 (1)	1	3	1								
	その他の運輸交通業	1	3 (1)	5 (4)	-2	-40.0%		2 (1)			1								
貨物取扱			2 (2)		-2														
農林業	農業		2 (2)	2			1 (1)		1 (1)										
	林業	1 (1)	4 (1)	4			2	1			1 (1)								
畜産水産業	畜産業	3 (1)	14 (2)	5 (2)	9	180.0%	5	2 (1)	2	5 (1)									
	水産業																		
商業	小売業	3	23 (12)	28 (17)	-5	-17.9%	6 (5)	5 (3)	8 (4)	3	1								
	その他の商業	2 (1)	6 (2)	9 (2)	-3	-33.3%	1	1 (1)	1	3 (1)									
通信業			4 (3)		-4														
保健衛生業	社会福祉施設	4 (3)	40 (10)	47 (9)	-7	-14.9%	10 (3)	22 (1)	4 (3)		4 (3)								
	その他の保健衛生業		20 (7)	57 (9)	-37	-64.9%	11 (5)	5	3 (2)	1									
接客娯楽業	旅館業			5		-5													
	飲食店	1	6	7 (2)		-1	-14.3%	1		2	2	1							
	その他の接客娯楽業		1 (1)	1 (1)						2	1 (1)								
その他	ビルメンテナンス業	2 (2)	9 (7)	10 (6)	-1	-10.0%	5 (4)		1	2 (2)	1 (1)								
	その他(上記以外の全ての業種)	5 (1)	13 (5)	25 (8)	-12	-48.0%	4 (2)	2	3 (2)	3 (1)	1								
合計		33 (10)	187 (59)	278 (83)	-91	-32.7%	59 (23)	51 (11)	33 (13)	30 (7)	14 (5)								

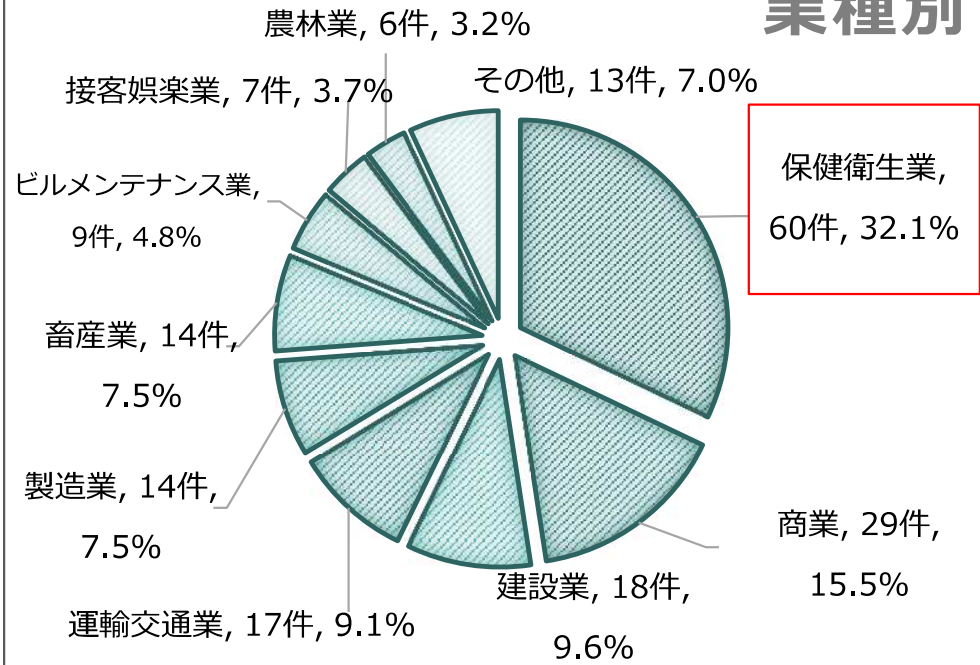
(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。
「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。
新型コロナウイルス感染症に係る労働災害を含む。

○内は死亡者数(内数)である。
()内は転倒災害被災者数(内数)である。

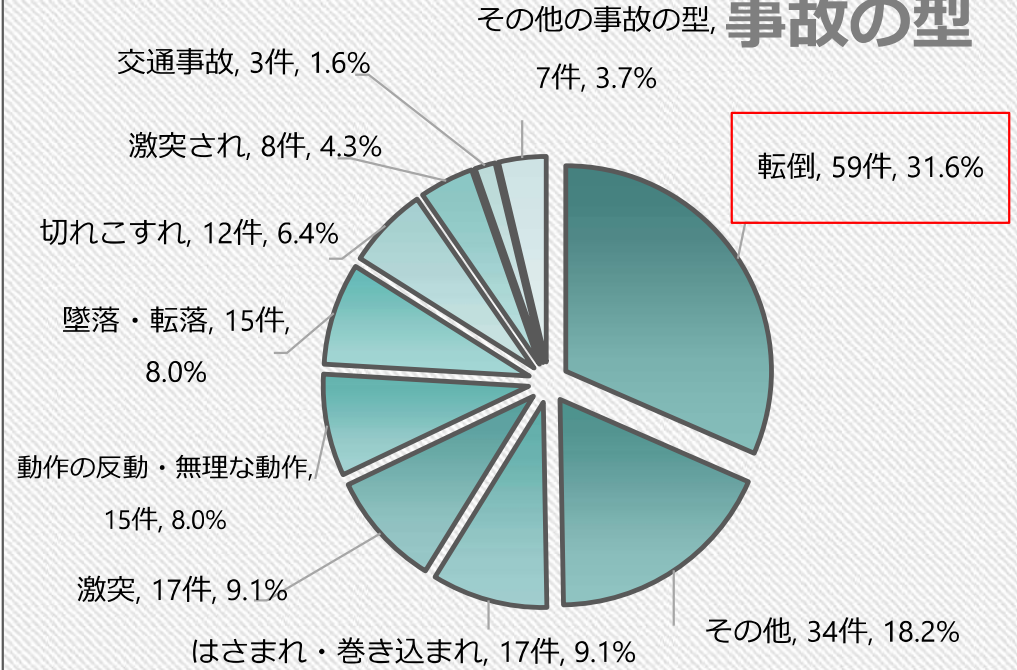
※ 冬季特有災害 187件中26件(前年比-26件)
【内訳 転倒: 21件、墜落転落2件、激突2件、交通事故1件】

全産業労働災害発生状況グラフ（全数）

業種別



事故の型



	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊倒壊	激突され	巻き込まれ等	切れこすれ	踏み抜き	高温、低温の物との接触	爆発	有電物との接触	交通事故	無理な動作等	その他	合計
動力機械		1				1	4	7								13
物上げ装置運搬機械	6		1			1	3						3			14
その他の装置等	3	12	6		1	2	4	5		1						34
仮設物、建築物等	5	45	9			1	2									62
物質材料				1			2			2		1				6
荷				1			1									2
環境等	1		1			3	1									7
その他														15	34	49
合計	15	59	17	2	1	8	17	12		3	1	3	15	34	34	187

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満	1	10	8	7	8	11	1	46
3～9年		9	10	10	10	9	4	52
10～19年			1	11	20	27	5	54
20～29年				3	7	6	2	18
30年以上					5	10	2	17
合計	1	19	19	31	50	53	14	187

【新型コロナウイルス感染症を除く】
令和6年（5月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況											
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	食料品		1 (1)		1				1 (1)								
	水産食料品		1 (1)		1				1 (1)								
	上記以外の食料品	2	10 (2)	17 (4)	-7	-41.2%		5 (2)	3		2						
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1		1										
	木材・木製品、家具・装備品			1		-1											
	パルプ・紙、印刷・製本																
	化学工業																
	窯業土石			1		-1											
	鉄鋼業、非鉄金属																
	金属製品		1 (1)	2	-1	-50.0%	1 (1)										
	一般機械器具			1 (1)		-1											
	電気機械器具			1 (1)		-1											
	輸送用機械製造			3 (2)		-3											
	電気・ガス																
その他の製造	1 (1)	1 (1)	4 (3)	-3	-75.0%				1 (1)								
小計	3 (1)	14 (5)	30 (11)	-16	-53.3%	2 (1)	5 (2)	4 (1)	1 (1)	2							
鉱業																	
建設業	土木工事	1	6 (1)	4	2	50.0%	3	1 (1)	1	1							
	鉄骨・鉄筋家屋	1	1	3	-2	-66.7%				1							
	木造家屋	2	5	5 (1)			1	1	1	2							
	その他の建築工事	1	2	4 (1)	-2	-50.0%			1	1							
	その他の建設	1	4 (1)	2	2	100.0%	1 (1)	1		1	1						
小計	6	18 (2)	18 (2)			5 (1)	3 (1)	3	6	1							
運輸交通業	道路貨物運送業	2	14 (2)	18 (5)	-4	-22.2%	6 (1)	3 (1)	1	3	1						
	その他の運輸交通業	1	3 (1)	5 (4)	-2	-40.0%		2 (1)			1						
貨物取扱			2 (2)		-2												
農林業	農業		2 (2)	2			1 (1)		1 (1)								
	林業	1 (1)	4 (1)	4			2	1			1 (1)						
畜産水産業	畜産業	3 (1)	14 (2)	5 (2)	9	180.0%	5	2 (1)	2	5 (1)							
	水産業																
商業	小売業	3	23 (12)	28 (17)	-5	-17.9%	6 (5)	5 (3)	8 (4)	3	1						
	その他の商業	2 (1)	6 (2)	9 (2)	-3	-33.3%	1	1 (1)	1	3 (1)							
通信業			4 (3)		-4												
保健衛生業	社会福祉施設	4 (3)	15 (10)	22 (9)	-7	-31.8%	5 (3)	3 (1)	3 (3)		4 (3)						
	その他の保健衛生業		11 (7)	12 (9)	-1	-8.3%	6 (5)	1	3 (2)	1							
接客娯楽業	旅館業			5		-5											
	飲食店	1	6	7 (2)	-1	-14.3%	1		2	2	1						
	その他の接客娯楽業		1 (1)	1 (1)							1 (1)						
その他	ビルメンテナンス業	2 (2)	9 (7)	9 (6)			5 (4)		1	2 (2)	1 (1)						
	その他(上記以外の全ての業種)	5 (1)	13 (5)	18 (8)	-5	-27.8%	4 (2)	2	3 (2)	3 (1)	1						
合計	33 (10)	153 (59)	199 (83)	-46	-23.1%	49 (23)	28 (11)	32 (13)	30 (7)	14 (5)							

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上統計である。

「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。

この統計は、新型コロナウイルス感染症に係る労働災害を除いたものである。

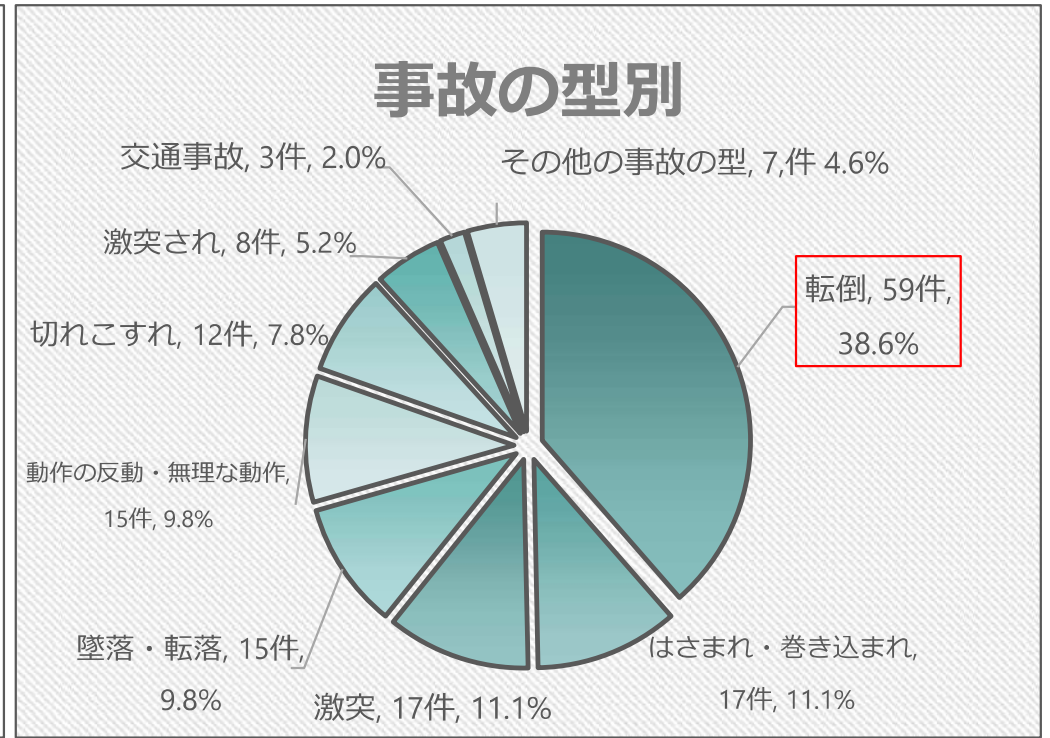
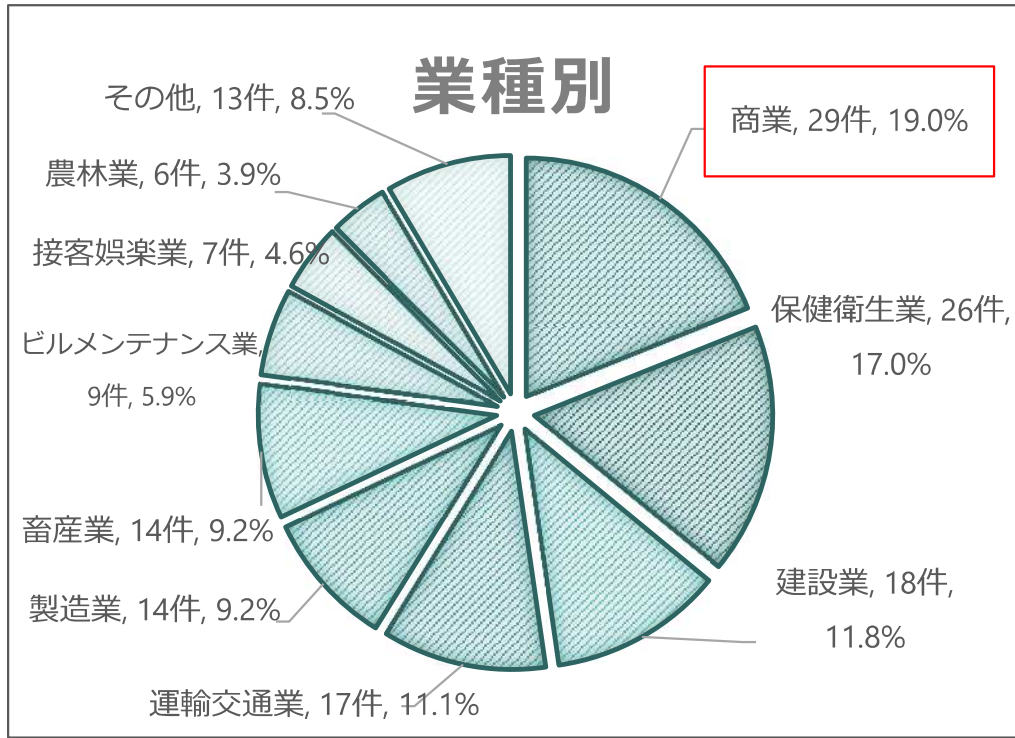
○内は死亡者数(内数)である。

()内は転倒災害被災者数(内数)である。

※ 冬季特有災害 153件中26件(前年比-26件)

【内訳 転倒：21件、墜落転落2件、激突2件、交通事故1件】

全産業労働災害発生状況グラフ（コロナ除く）



	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊倒壊	激突され	巻き込まれ等	切れこすれ	踏み抜き	高温、低温の接触	爆発	有害物との接触	交通事故	無理な動作等	その他	合計
動力機械		1				1	4	7								13
物上げ装置運搬機械	6		1			1	3						3			14
その他の装置等	3	12	6		1	2	4	5		1						34
仮設物、建築物等	5	45	9			1	2									62
物質材料				1			2			2	1					6
荷				1			1									2
環境等	1		1			3	1									7
その他														15		15
合計	15	59	17	2	1	8	17	12		3	1	3	15			153

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満		8	8	7	6	11	1	41
3～9年		2	6	9	8	9	4	38
10～19年			1	9	15	16	5	46
20～29年				1	6	4	2	13
30年以上					4	9	2	15
合計		10	15	26	39	49	14	153

【転倒】
令和6年（5月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

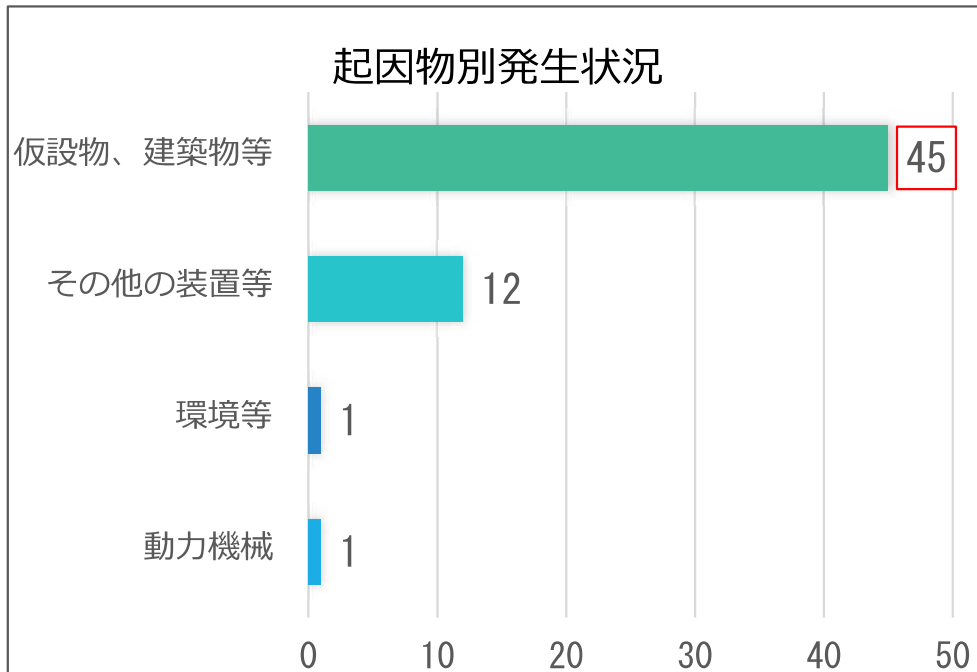
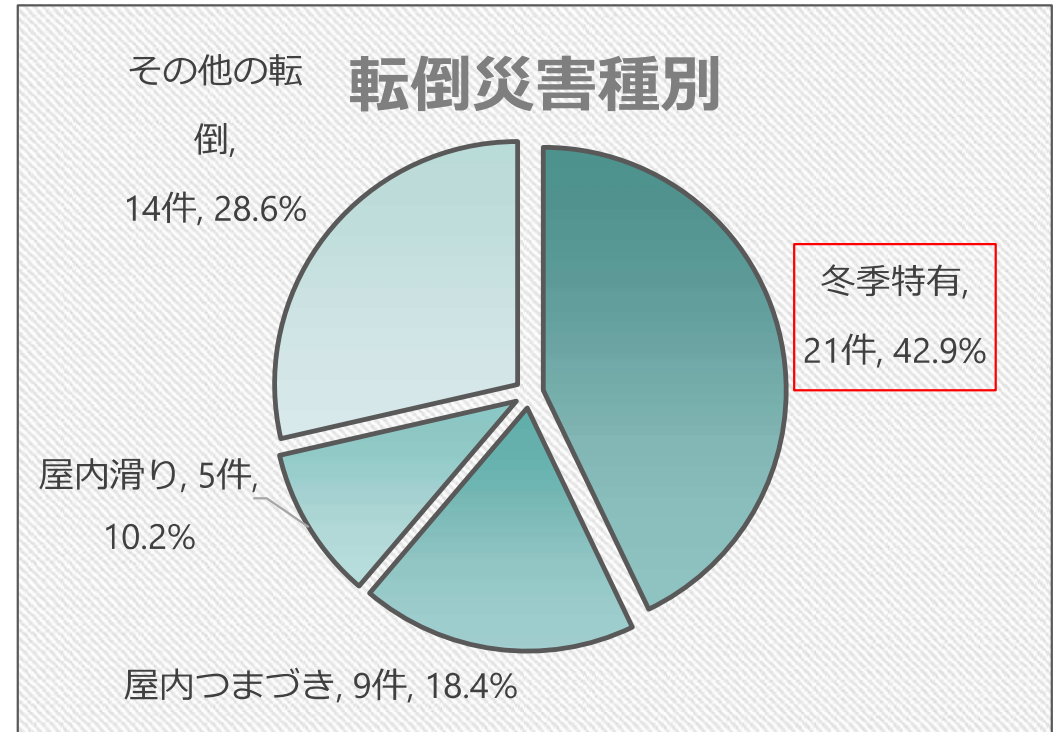
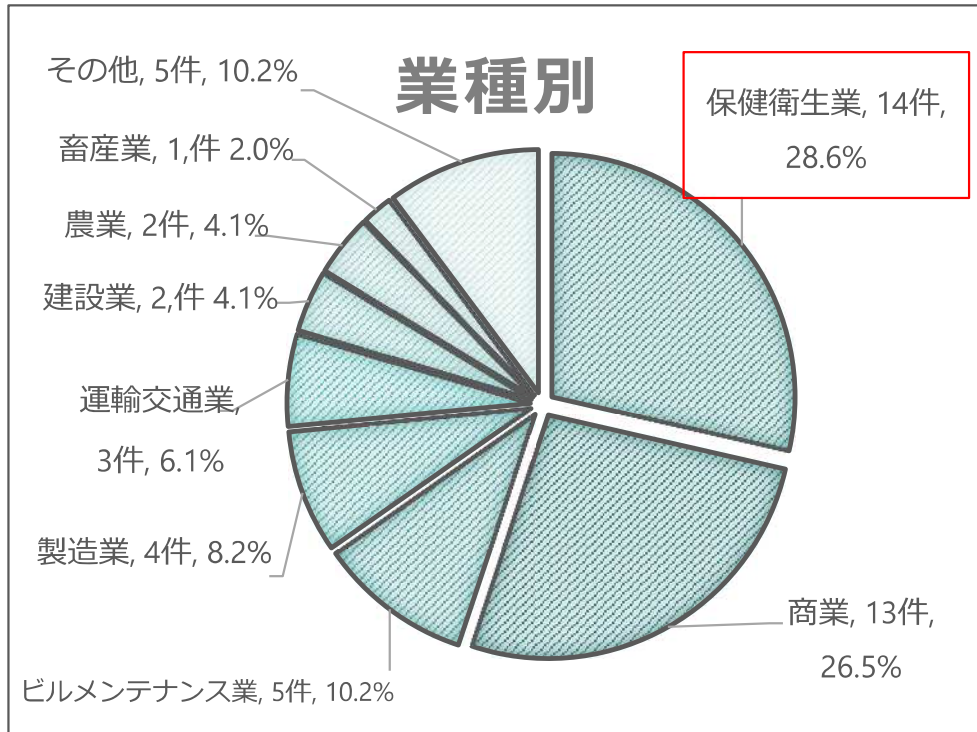
業種	業種	当月分	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況											
					増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	食料品		1 (1)		1					1 (1)								
	水産食料品		1 (1)		1					1 (1)								
	上記以外の食料品		2 (2)	4 (4)	-2	-50.0%		2 (2)										
	繊維・衣服その他繊維製品																	
	木材・木製品、家具・装備品																	
	パルプ・紙、印刷・製本																	
	化学工業																	
	窯業土石																	
	鉄鋼業、非鉄金属																	
	金属製品		1 (1)		1			1 (1)										
	一般機械器具			1 (1)	1 (1)	-1												
	電気機械器具			1 (1)	1 (1)	-1												
	輸送用機械製造			2 (2)	2 (2)	-2												
電気・ガス																		
その他の製造	1 (1)	1 (1)	3 (3)	-2	-66.7%				1 (1)									
小計	1 (1)	5 (5)	11 (11)	-6	-54.5%	1 (1)	2 (2)	1 (1)	1 (1)									
鉱業																		
建設業	土木工事		1 (1)		1			1 (1)										
	鉄骨・鉄筋家屋																	
	木造家屋			1 (1)	-1													
	その他の建築工事			1 (1)	-1													
	その他の建設		1 (1)		1			1 (1)										
小計		2 (2)	2 (2)				1 (1)	1 (1)										
運輸交通業	道路貨物運送業		2 (2)	5 (5)	-3	-60.0%	1 (1)	1 (1)										
	その他の運輸交通業		1 (1)	4 (4)	-3	-75.0%		1 (1)										
貨物取扱			2 (2)	2 (2)	-2													
農林業	農業		2 (2)		2		1 (1)		1 (1)									
	林業	1 (1)	1 (1)		1						1 (1)							
畜産水産業	畜産業	1 (1)	2 (2)	2 (2)				1 (1)		1 (1)								
	水産業																	
商業	小売業		12 (12)	17 (17)	-5	-29.4%	5 (5)	3 (3)	4 (4)									
	その他の商業	1 (1)	2 (2)	2 (2)				1 (1)		1 (1)								
通信業			3 (3)	3 (3)	-3													
保健衛生業	社会福祉施設	3 (3)	10 (10)	9 (9)	1	11.1%	3 (3)	1 (1)	3 (3)		3 (3)							
	その他の保健衛生業		7 (7)	9 (9)	-2	-22.2%	5 (5)		2 (2)									
接客娯楽業	旅館業																	
	飲食店			2 (2)	-2													
その他	その他の接客娯楽業		1 (1)	1 (1)					1 (1)									
	ビルメンテナンス業	2 (2)	7 (7)	6 (6)	1	16.7%	4 (4)			2 (2)	1 (1)							
	その他(上記以外の全ての業種)	1 (1)	5 (5)	8 (8)	-3	-37.5%	2 (2)		2 (2)	1 (1)								
合計		10 (10)	59 (59)	83 (83)	-24	-28.9%	23 (23)	11 (11)	13 (13)	7 (7)	5 (5)							

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。
「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。

○内は死亡者数(内数)である。
()内は転倒災害被災者数(内数)である。

転倒災害を防止しましょう！ 全産業153件中59件 38.6%
※ 冬季特有転倒災害 26件中 21件(前年比-24件)

全産業労働災害発生状況グラフ（転倒）



	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満		2		2	2	4	1	11
3～9年			2	2	2	6	2	14
10～19年			1	1	6	12	2	22
20～29年					2	3	1	6
30年以上					2	4		6
合計		2	3	5	14	29	6	59